

第1回 学校評価の結果について―児童―

(評価について)

・数値については、回答の「とてもあてはまる」「ややあてはまる」を含めた数値です。4点が満点とし、肯定的な評価は3.4（85％）を基準にしています。（小数点第2位四捨五入）

1 自分に関する内容

項 目	児 童
毎日、学校に来ることが楽しいです。	3.7
何でも話せる友だちがいます。	3.9
いま、なやみや不安がありません。	3.4
他の人に対して、思いやりのある行動がとれています。 (本年度重点事項)	3.7
つらいことや苦しいことでも最後までやりとげようとしています。 (本年度重点事項)	3.8
家で学校の話をしします。	3.3
先生は、まちがった行動をきびしくしてくれくれます。	3.9
なやみや不安があったとき、そうだんできる先生がいます。	3.6
先生は、よい点をみとめ、ほめてくれます。	3.9

(考察)

どの項目も、おおむね肯定的評価でした。

本年度重点を置いて指導してきた「他の人に対して、思いやりのある行動がとれています。」「つらいことや苦しいことでも最後までやりとげようとしています。」の肯定率が高いです。閉校及び統合後の児童の不安を解消するために実施した様々な行事に取り組むことで、自己肯定感や自己有用感を高めることができたのではないかと考えます。

一方で「いま、なやみや不安がありません。」の肯定率が他の項目と比較すると低いです。

小規模校のため、人間関係が閉塞的であることに加え、数ヶ月後に控えた統合への不安も増しているなど様々な要因が考えられます。一方で「なやみや不安があったとき、そうだんできる先生がいます」の肯定率から、児童の教職員への信頼がうかがえます。この関係性を生かし日常の児童の様子を継続的且つ丁寧に観察するとともに、いじめ調査、スクールカウンセラーの活用等、あらゆる機会を生かし、児童の気持ちに寄り添いながら対応して参ります。

「家で学校の話をしします」の項目が3.4未満でした。

これは以前からの課題でしたが、興津小の歴史や興津の自然について学ぶ機会を意図的に設け、学習の状況を各種便り等でお知らせするなど、学校での学びについて家庭で話題にしやすい工夫を積み重ねてきた結果、肯定率は徐々にではありますが向上してきています。

2 学習に関する内容

項 目	児 童
まいにちの授業は楽しく、わかりやすいです。	3.9
自分から進んで学習し、よく考えるようになっていきます。 (本年度重点事項)	3.5
授業でわからないときは、先生に聞いてます。	3.4
忘れずに宿題をしています。	3.4
地域のことについての学習や、地域の行事にすすんで取り組んでいます。 (本年度重点事項)	3.4

(考察)

どの項目も肯定的評価でした。

これまで他の項目に比べると肯定率が低かった「自分から進んで学習し、よく考えるようになっていきます。」については、本年度重点を置いて指導してきました。課題解決に向け多様な視点から考え、解決方法を探り、それらについて自分なりの分析や考察をもてるよう、教職員もこの点を意識し授業構成を検討しています。今後も職員研修等を重ね、探求的な学習につなげるため児童の知的好奇心を高めるよう努力して参ります。

今年度は閉校に向け「地域のことについての学習や、地域の行事にすすんで取り組んでいます。」についても重点項目として指導してきました。年度末に向け、さらに児童が主体的に学習に取り組むよう工夫を重ねて参ります。

3 学校生活に関する内容

項 目	児 童
元気なあいさつをしています。	3.4
連絡ちょうを見て、わすれものをしないように気をつけています。	3.6
時間をまもって生活しています。	3.8
そうじの時間は、きちんとそうじをしています。	3.8

(考察)

どの項目も肯定的評価でした。

「元気なあいさつをしています。」については、85%の以上の肯定率ですが、保護者・職員は児童の挨拶に課題意識を持っています。今年度は、行事等に保護者や地域の方が参加して下さることが多かったり、上野小との交流学习の機会が増えたりした結果、相対的に自分達の挨拶の元気が足りないということに気づけたのではないのでしょうか。コミュニケーションが活性化するなど、「元気な挨拶」は統合後の児童の人間関係構築にプラスに作用するものです。教職員等が範を示す、委員会活動で取り組む等、具体的な対策を講じていきたいと考えています。

今後も、何事にも素直に誠実に取り組もうとする興津っ子のよさを、さらに伸ばしていけるよう、努めて参ります。

4 健康・安全に関する内容

項 目	児 童
毎日、朝ごはんを食べてきます。	3.9
自分の健康に気をつけて、すすんで運動にとりくんでいます。 (本年度重点事項)	3.6
登下校中や遊びに行くときは、交通ルールをきちんと守っています。	3.9

(考察)

どの項目も肯定的評価でした。規則正しい生活習慣、ルールや約束を守ろうとする規範意識が身に付いていることが伺え、学校の指導だけでなく、ご家庭の継続的な協力をいただいているからこそと考えます。

今年度は「自分の健康に気をつけて、すすんで運動にとりくんでいます。」を重点目標として取り組んで参りました。児童と職員が協力し「全校外遊び」等を企画運営したことが効果的だったようです。

また、今年度の運動会のように行事等にお越しいただいたり、興津海岸での行事の際は応援いただけたりするなど、日頃から地域の皆様が「興津の子」として温かい気持ちで見守ってくださっていることが、児童の安心感につながっていると感じます。